



## リハガクセミナーのご案内

### 【高次脳機能障害のリハビリテーション～ADL をどう診るか、どう介入につなげるか～】

日時：平成 31 年 3 月 10 日（日） 10:00～16:00

会場：エル大阪 6 階大会議室

講師氏名：東 泰弘 先生

資格：作業療法士

受講費：7000 円（2 人以上でのお申込みで 6000 円となります）

**セミナー内容：**脳血管障害の対象者に、高次脳機能障害を認めることはよくあります。

高次脳機能障害は記憶障害、注意障害、遂行機能障害など様々な認知機能が絡み合っており、臨床において評価や介入方法に悩むことが多いのではないのでしょうか？

現在のリハビリテーションでは、高次脳機能障害の評価に神経心理学的検査を用いることが多く、観察による評価はあまり確立されていません。

脳卒中ガイドラインでも高次脳機能障害の介入において特異的な机上課題よりも実生活の中での目的志向的な介入を推奨しています。つまり、目標とする ADL などの観察を通して高次脳機能障害を評価し、それに応じた介入をすることが大切です。

今回は高次脳機能障害を有する対象者の ADL 観察をどのように行うのか、また脳の機能解剖学などを基礎から復習し、観察した内容を分析する方法を学びます。更に実際の事例を提示し対象者が抱えている問題を分析した上でどのように目標を立て介入したかを具体的に考えていきます。

#### ☆こんな方におすすめのセミナーです☆

- 高次脳機能障害の ADL へのアプローチについて学びたい方
- 高次脳機能障害の観察方法について学びたい方
- 応用行動分析的アプローチについて学びたい方

お申込みはリハガクホームページからお願いします。

リハガクで検索してください <http://reha-gaku.com/>